

社会

1 都道府県

- 〈解答〉(1) ① [名前] 青森(県)☆☆ [記号] イ☆
② [名前] 鹿児島(県)☆☆ [記号] ア☆
③ [名前] 長野(県)☆☆ [記号] ウ☆
(2) ① イ☆ ② ア☆ ③ エ☆

(1) ① 本州の中で最も北に位置するのは、青森県です。青森市では「青森ねぶた祭」が行われています。

② さつま(薩摩)は、鹿児島県の西半分の地域の昔の名前です。鹿児島県の名前の中には動物の「鹿」の漢字が入っています。

③ 長野県は、中部地方の内陸部の県であり、8つの県ととなり合っています。

(2) ①は、ただ1つの「都」なので東京都、②は、ただ1つの「道」なので北海道があてはまります。③は、2つの「府」のうちの一つですが、「1000年以上にわたって都が置かれていた」という点から、大阪府ではなく、京都府があてはまります。

2 ごみの収集と水源の森

- 〈解答〉(1) ウ☆☆
(2) 分別☆☆☆
(3) ① ア ② イ ③ イ☆☆☆
(4) 雨水が地中にたくわえられ、ゆっくりと流れ出すため、こう水が起こりにくくなる☆☆☆☆

(1) アは、新聞紙や雑誌を資源として再利用することなので、リサイクルの例です。イは、食べ物を買いすぎないことによって、ごみを減らすことができるので、リデュースの例です。ウは、服や本をくり返し使えるので、リユースの例です。

(2) ごみをすてるときに、燃えるごみ、ペットボトル、びん、かんなど種類ごとに分けることを、ごみの「分別」といいます。

(3) 横浜市の人口のグラフは、期間中ずっと右肩上がりとなっており、人口が増加し続けていることがわかります。一方、ごみの量のグラフは、1995年度から2000年度にかけては増加していますが、市や市民によるごみの減量の努力などによって、2000年度を過ぎると減少に転じています。

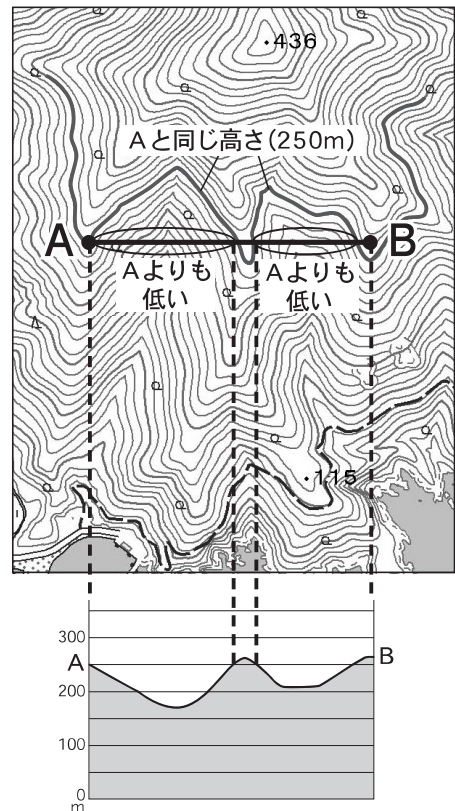
(4) 森林が広がる山では、落ち葉やかれ木などによって土がスポンジ状になり、雨水が地中にたくわえられ、ゆっくりと流れ出します。また木の根によって土がおさえられるため、土砂くずれも防止されます。そのため、雨水が一気に流れ出さず、こう水が起きにくくなります。森林のそのような

働きが、ダムの働きに似ているため、森林は「緑のダム」とよべれます。

3 地図の読み取りと自然災害

- 〈解答〉(1) ア☆☆
(2) ① 家☆☆ ② 東日本大震災☆☆☆
(3) エ☆☆
(4) A イ☆☆ B ア☆☆ C ウ☆☆

(1) 海面から同じ高さの地点を結んだ線を等高線といいます。AとBの近くを、同じ高さの等高線が通っており(250m)、その等高線よりも高いか低いかは注意して見ると、正しい断面図がわかります。



(2) ① [石碑に書いてある文]を読むと、Cの地点から下に「家」を建てると書いてあることがわかります。

② 2011年(平成23年)に東北地方の太平洋側を中心起こった大災害は、東日本大震災です。

(3) アは城あと、イは寺、ウは博物館、エは自然災害伝承碑の地図記号です。

(4) カードAとイの写真は耐震工事がなされた建物、カードBとアの写真は津波ひなんタワー、カードCとウの写真は津波を防ぐための防潮堤です。

4 日本の国土と地形・気候

- 〈解答〉(1) ① ア☆☆ ② B 大韓民国 [韓国]☆☆
C 中華人民共和国 [中国]☆☆
(2) 200☆☆

(3) ① ウ☆☆ ② ウ☆☆

- (1) ① 日本の北のはしは択捉島、東のはしは南鳥島、南のはしは沖ノ鳥島、西のはしは与那国島にあります。

ロシア連邦（ロシア）に不法に占領されているAは、北方領土とよばれます。北方領土にある島の名前と、その位置関係については、しっかりと覚えておきましょう。



北方領土

② 地図中のBは竹島^{たけしま}であり、大韓民国（韓国）が不法に占領しています。Cは尖閣諸島^{せんかくしよとう}であり、日本が有効に統治しており領土問題は存在しませんが、中華人民共和国（中国）が自国の領土であると主張しています。なお、尖閣諸島については、台湾も自分たちの領土だと主張していますが、日本と国交を結んでいる国にはあたりません。

- (2) 海岸から200海里の範囲で、領海（海岸から12海里）の外側の水域を、排他的経済水域といいます。
- (3) ① Aは日本で最も長い山脈である奥羽山脈、Bは日本で最も広い平野である関東平野です。

② 地図中のCは、日本海側に位置しています。日本海側では、冬に北西側からふく季節風のえいきょうで雨・雪が多くなるため、月別平均気温・降水量のグラフでは、12月・1月あたりの降水量のぼうグラフが高くなります。したがって、Cのグラフにあてはまるのはウです。

なお、アは瀬戸内海の気候（瀬戸内の気候）である香川県高松市のグラフ、イは南西諸島の気候である沖縄県那覇市のグラフ、ウは新潟県新潟市のグラフ、エは中央高地の気候である長野県松本市のグラフです。